



GOLFZON Japan 日本高ゴ連の賛助会員として 新たなゴルフ環境を創出、教育活動を支援します。

GOLFZON Japan株式会社(所在地:東京都新宿区/代表取締役:今野晃広)はこの度、一般社団法人日本高等学校ゴルフ連盟(以下、日本高ゴ連)の賛助会員となり、高等学校及び中学校における教育活動の場に、『シミュレーションゴルフ』という新たなプレー環境を創出。2020年2月には、日本高ゴ連初となる「第1回全国高等学校シミュレーションゴルフ選手権大会」に特別協賛し、誰でも気軽にゴルフを楽しみ、学ぶことができる環境を日本高ゴ連と共創していきます。



GOLFZON Japanでは、「第1回全国高等学校シミュレーションゴルフ選手権大会」を通じて、ゴルフ界の未来を担う多くのジュニアゴルファーに対して、ゴルフゾンが世界に誇る米LPGA公認のゴルフシミュレーター『GOLFZON VISION PLUS(ゴルフゾン ビジョン プラス)』での実践的なラウンドや、『GDR(ジーディーアール)』を使用した練習、ショットデータ分析などの機能を体験させることで技術力の向上をサポート、次世代ゴルファーの育成と底辺拡大に寄与してまいります。

「第1回全国高等学校シミュレーションゴルフ選手権大会」(仮)

開催概要:2020年2月1日(土)、2日(日)

会場:ドライビングレンジ東新宿 <https://www.drang.jp/hs/>

競技方法:18ホールストロークプレー、ハンディキャップ2部制

特典:韓国 ZOIMARU 開催、シミュレーションゴルフ大会に派遣(予定)

※日程、内容など一部変更になる場合がございます。

一般社団法人 日本高等学校ゴルフ連盟について

高等学校及び中学校に於ける教育活動としてのゴルフを通じて、生徒の心身を鍛え、学校生活及び社会生活を営む上で必要な諸事項を身につけさせて、青少年の健全な育成を図るとともに、ゴルフの健全な普及・振興に資し、以って国民の心身の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし活動しています。

日本高等学校ゴルフ連盟賛助会員とは、日本高ゴ連の目的に賛同し、法人の援助者となる企業、団体または個人です。



2000年に韓国で誕生したゴルフシミュレーターブランド。現在世界シェア60%を誇り、ゴルフゾンのシミュレーターは世界43カ国、5,000施設以上に導入され、累計設置台数は2万5,000台以上、利用者は1日に13万人を超える。2012年からは、シミュレーターを使用したプロトーナメント『GTOUR』と『WGTOUR』を開催。今では年間で男女合わせて計18試合が開催。さらに、アマチュア競技であるGLF(GOLFZON Live Festival)を1日平均約350以上開催するなど、ゴルフの新しい価値を創造し、国内外のゴルフ産業の活性化とゴルフ人口拡大に努めている。

日本国内では、累計設置台数1,300台、470施設以上にGOLFZONのゴルフシミュレーターを導入。2012年に東京都千代田区にGOLFZON直営店『ドライビングレンジ日比谷』をオープン、2017年には来場者が10万人を突破。2019年4月15日(月)には2店舗目となる『ドライビングレンジ東新宿』を東京都新宿区にオープン。シミュレーションゴルフを通じて、新規ゴルファーの創出、新たなゴルフの楽しみ方を提案しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

GOLFZON Japan 株式会社 PR 担当 株式会社 SPRING 山田渚

TEL.090-7823-4573 アドレス nagisa.yamada@s-pring.jp